

運用報告書 (全体版)

第49期<決算日2024年3月4日>

MHAM日本成長株オープン

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/国内/株式	
信託期間	1999年10月22日から無期限です。	
運用方針	わが国の上場株式等を投資対象として、アナリストチームの綿密なボトムアップ・アプローチによる投資銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行い、信託財産の中・長期的な成長を目指して積極的運用を行います。	
主要投資対象	MHAM日本成長株オープン	MHAM日本成長株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。わが国の上場株式等に直接投資する場合があります。
	MHAM日本成長株マザーファンド	わが国の金融商品取引所上場株式等を主要投資対象とします。
運用方法	アナリストチームの綿密なボトムアップ・アプローチによる投資銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行います。各業種毎に、アナリストが定量・定性両面にわたる綿密な調査・分析を行い、投資銘柄を厳選します。個別銘柄の選択効果を最大限にねらう見地から、銘柄の規模や業種別の投資比率には制限を設けないものとします。原則として、株式への投資比率を高位に維持し、積極的な運用を行います。	
組入制限	MHAM日本成長株オープン	株式（新株引受権証券等を含みます。）への実質投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。
	MHAM日本成長株マザーファンド	株式（新株引受権証券等を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。
分配方針	毎年原則として3月3日および9月3日に決算を行い、経費扣除後の利子・配当収入および売買益等の全額を分配対象額の範囲とし、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないこともあります。収益分配に充てず信託財産内に留保した利益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。	

受益者の皆さまへ

毎々格別のお引立てに預かり厚くお礼申し上げます。

さて、「MHAM日本成長株オープン」は、2024年3月4日に第49期の決算を行いました。ここに、運用経過等をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

<運用報告書に関するお問い合わせ先>

コールセンター：0120-104-694

受付時間：営業日の午前9時から午後5時まで

お客さまのお取引内容につきましては、購入された

販売会社にお問い合わせください。

アセットマネジメントOne 株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-2

<https://www.am-one.co.jp/>

MHAM日本成長株オープン

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額			東証株価指数 (TOPIX)		株式組入比率	純資産額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率		
	円	円	%	ポイント	%	%	百万円
45期 (2022年3月3日)	11,936	250	△19.7	1,881.80	△6.6	95.6	14,146
46期 (2022年9月5日)	11,445	250	△2.0	1,928.79	2.5	94.6	13,466
47期 (2023年3月3日)	11,859	250	5.8	2,019.52	4.7	94.7	13,680
48期 (2023年9月4日)	11,684	250	0.6	2,373.73	17.5	95.4	13,427
49期 (2024年3月4日)	11,129	250	△2.6	2,706.28	14.0	95.5	12,259

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 東証株価指数 (TOPIX) の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社 J P X 総研または株式会社 J P X 総研の関連会社 (以下「J P X」という。) の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利は J P X が有しています。J P X は、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P X により提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対しても J P X は責任を負いません (以下同じ)。

(注4) △ (白三角) はマイナスを意味しています (以下同じ)。

■当期中の基準価額と市況の推移

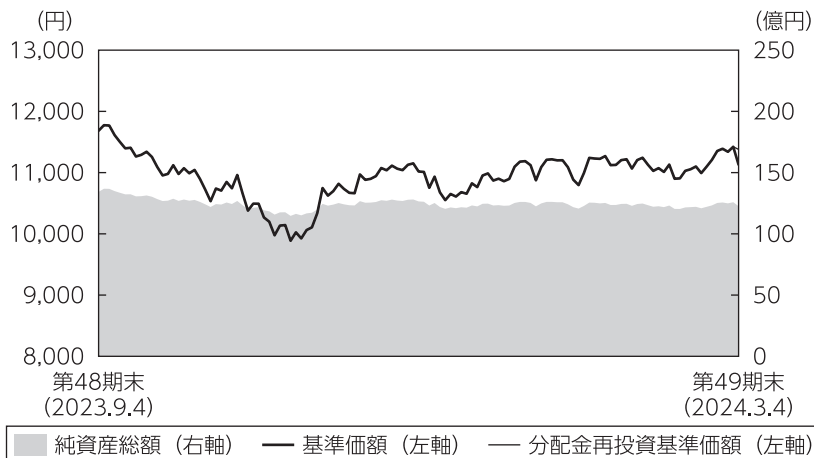
年月日	基準価額		東証株価指数 (TOPIX)		株式組入比率
		騰落率	(参考指数)	騰落率	
(期首)	円	%	ポイント	%	%
2023年9月4日	11,684	-	2,373.73	-	95.4
9月末	11,044	△5.5	2,323.39	△2.1	94.1
10月末	10,062	△13.9	2,253.72	△5.1	94.8
11月末	11,151	△4.6	2,374.93	0.1	95.3
12月末	11,187	△4.3	2,366.39	△0.3	95.4
2024年1月末	11,218	△4.0	2,551.10	7.5	95.1
2月末	11,340	△2.9	2,675.73	12.7	95.1
(期末)					
2024年3月4日	11,379	△2.6	2,706.28	14.0	95.5

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

(注2) 当ファンドはマザーファンドを組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期の運用経過 (2023年9月5日から2024年3月4日まで)

基準価額等の推移



第49期首： 11,684円
第49期末： 11,129円
(既払分配金250円)
騰落率： $\Delta 2.6\%$
(分配金再投資ベース)

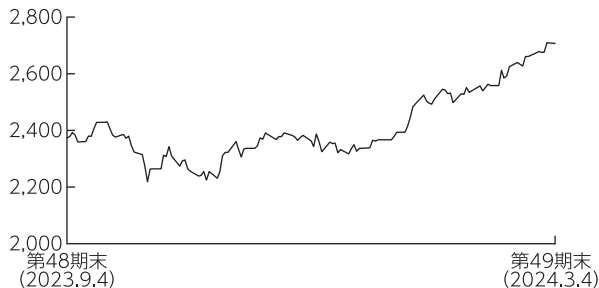
- (注1) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客さまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- (注3) 分配金再投資基準価額は、期首の基準価額に合わせて指数化しています。
- (注4) 当ファンドはベンチマークを定めておりません。

基準価額の主な変動要因

MHAM日本成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、国内株式に投資した結果、大型株に対して中小型株の上昇幅が限定的となり、保有銘柄のパフォーマンスが低調だったことから、基準価額は下落しました。

投資環境

(ポイント) <東証株価指数 (TOPIX) の推移>



東証株価指数 (TOPIX) は、円安・米ドル高の進行などから前期末比14.0%上昇の2,706.28ポイントで終わりました。期首から2023年10月にかけては、日米の金融政策に対する警戒感から軟調な展開となりましたが、年末にかけてはインフレが落ち着きつつある米国の利上げ終息・早期利下げへの期待などから上昇に転じました。年明け以降は円安・米ドル高の進行や海外投資家の買いが集まったこと、堅調な企業決算などから一段と上昇しました。

ポートフォリオについて

●当ファンド

当ファンドは、MHAM日本成長株マザーファンド受益証券を高位に組み入れて運用を行いました。

●MHAM日本成長株マザーファンド

独自のビジネスモデルの創出や、競争力のある製品・サービスにより収益拡大が期待できる銘柄に新規に投資しました。主な購入銘柄は、「フジミインコーポレーテッド」、「東京精密」、「上村工業」などです。一方で、市場成長に鈍化が見られる銘柄や、株価が大幅に上昇した銘柄については、組入比率を引き下げました。主な売却銘柄は、「Keeper 技研」、「ジャパンベストレスキューシステム」、「ラクス」などです。

【組入上位業種】

2023年9月4日現在

順位	業 種	比率
		%
1	サービス業	25.9
2	情報・通信業	22.4
3	電気機器	16.9
4	機械	7.4
5	化学	5.0
6	精密機器	3.9
7	卸売業	2.4
8	ガラス・土石製品	2.4
9	食料品	1.9
10	保険業	1.7

2024年3月4日現在

順位	業 種	比率
		%
1	情報・通信業	26.1
2	サービス業	20.4
3	電気機器	17.3
4	化学	6.8
5	機械	6.0
6	精密機器	5.0
7	ガラス・土石製品	3.5
8	不動産業	2.6
9	卸売業	1.8
10	保険業	1.6

(注) 比率は、MHAM日本成長株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

【組入上位銘柄】

2023年9月4日現在

順位	銘 柄	比率
		%
1	KeepEr 技研	2.2
2	朝日インテック	2.2
3	住友ベークライト	2.1
4	ジャパンマテリアル	2.1
5	ルネサスエレクトロニクス	1.8
6	MARUWA	1.8
7	イリソ電子工業	1.8
8	プラスアルファ・コンサルティング	1.7
9	アニコム ホールディングス	1.7
10	LITALICO	1.7

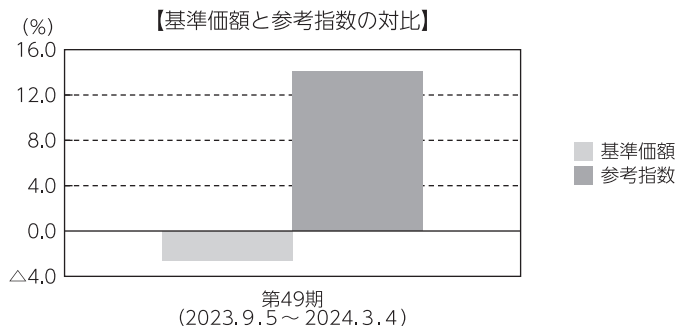
2024年3月4日現在

順位	銘 柄	比率
		%
1	M&A総研ホールディングス	2.8
2	フィックスターズ	2.3
3	ジャパンマテリアル	2.2
4	東洋合成工業	2.0
5	ルネサスエレクトロニクス	2.0
6	東京精密	2.0
7	SREホールディングス	1.8
8	LITALICO	1.7
9	マネーフォワード	1.7
10	プラスアルファ・コンサルティング	1.7

(注) 比率は、MHAM日本成長株マザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

分配金

当期の収益分配金は、基準価額水準、市況動向等を勘案して、下記のとおりといたしました。なお、収益分配に充てず信託財産内に留保した収益については、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■分配原資の内訳（1万口当たり）

項目	当期
	2023年9月5日 ～2024年3月4日
当期分配金（税引前）	250円
対基準価額比率	2.20%
当期の収益	-1円
当期の収益以外	250円
翌期繰越分配対象額	4,873円

(注1) 「当期の収益」および「当期の収益以外」は、小数点以下切捨てで算出しているためこれらを合計した額と「当期分配金（税引前）」の額が一致しない場合があります。

(注2) 当期分配金の「対基準価額比率」は「当期分配金（税引前）」の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。また、小数点第3位を四捨五入しています。

(注3) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後・繰越欠損補填後の売買益（含、評価益）」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「分配準備積立金」および「収益調整金」から分配に充当した金額です。

今後の運用方針

●当ファンド

当ファンドの運用方針に従い、MHAM日本成長株マザーファンド受益証券の組入比率を高位に維持します。

●MHAM日本成長株マザーファンド

個別銘柄の調査・分析をもとに、「競争優位性」と「成長性」を持ち合わせた銘柄の発掘を通じ、運用パフォーマンスの向上を目指します。また、中長期的な視点から、より高い成長が期待できる銘柄へのシフトを進めてまいります。具体的には、生成AI（人工知能）の普及にともなって拡大が見込まれる半導体関連やサービス関連などの分野に着目し、高い利益成長を持続できると思われる企業を中心に銘柄選択を進めていく予定です。

■ 1 万口当たりの費用明細

項目	第49期		項目の概要
	(2023年9月5日 ～2024年3月4日)		
	金額	比率	
(a) 信託報酬	93円	0.848%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は10,929円です。
(投信会社)	(45)	(0.410)	投信会社分は、信託財産の運用、運用報告書等各种書類の作成、基準価額の算出等の対価
(販売会社)	(42)	(0.383)	販売会社分は、購入後の情報提供、交付運用報告書等各种書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
(受託会社)	(6)	(0.055)	受託会社分は、運用財産の保管・管理、投信会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売買委託手数料	3	0.026	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
(株式)	(3)	(0.026)	
(c) その他費用	0	0.001	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査にかかる費用
合計	96	0.874	

(注1) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は追加・解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含まず。

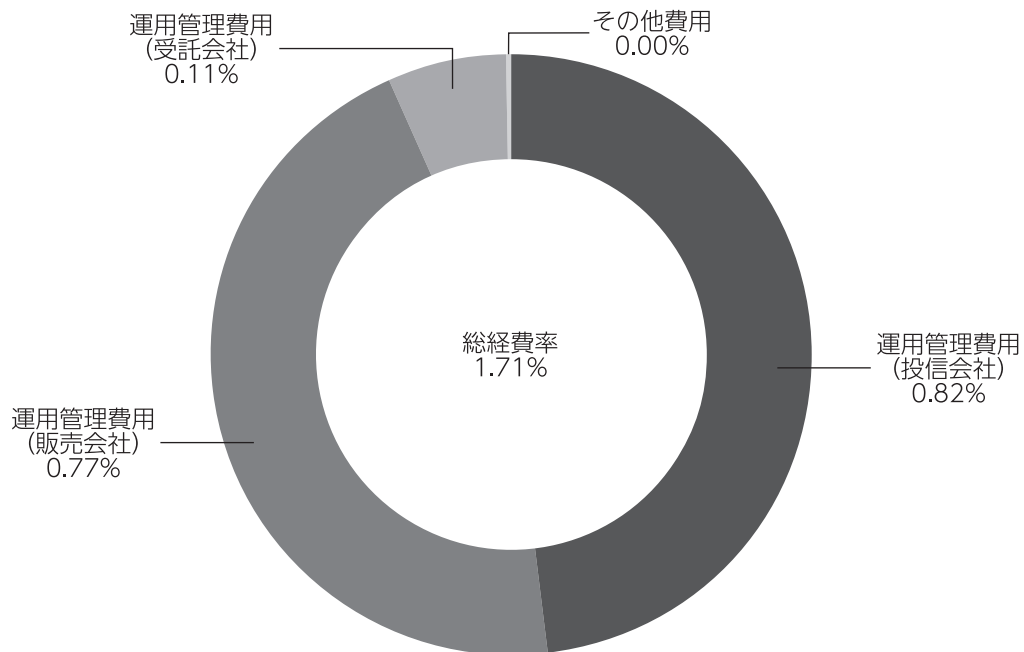
(注2) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(参考情報)

◆総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.71%です。



(注1) 1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率と異なります。

■親投資信託受益証券の設定、解約状況（2023年9月5日から2024年3月4日まで）

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
MHAM日本成長株マザーファンド	千□ 53,887	千円 250,490	千□ 250,565	千円 1,143,220

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	MHAM日本成長株マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	21,540,756千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	43,707,117千円
(c) 売 買 高 比 率 (a) / (b)	0.49

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2023年9月5日から2024年3月4日まで）

【MHAM日本成長株オープンにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

期中の利害関係人との取引はありません。

(2) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額 (A)	3,175千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額 (B)	298千円
(B) / (A)	9.4%

(注) 売買委託手数料総額は、このファンドが組入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

【MHAM日本成長株マザーファンドにおける利害関係人との取引状況等】

(1) 期中の利害関係人との取引状況

決 算 期	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
株 式	百万円 10,029	百万円 1,598	% 15.9	百万円 11,510	百万円 402	% 3.5

平均保有割合 27.1%

(注) 平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該ベビーファンドのマザーファンド所有口数の割合。

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 1

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

親投資信託残高

	期首(前 期 末)	当 期	末
	□ 数	□ 数	評 価 額
MHAM日本成長株マザーファンド	千口 2,780,329	千口 2,583,651	千円 12,139,285

<補足情報>

■MHAM日本成長株マザーファンドの組入資産の明細

下記は、MHAM日本成長株マザーファンド(9,754,413,451口)の内容です。

国内株式

銘 柄	2023年9月4日現在	2024年3月4日現在	
	株 数	株 数	評 価 額
建設業 (-%)	千株	千株	千円
フィル・カンパニー	121.5	-	-
食料品 (0.8%)			
ライフドリンク カンパニー	136.9	5.9	26,756
ヨシムラ・フード・ホールディングス	267.2	278.2	341,907
繊維製品 (1.2%)			
セーレン	181.2	206.7	512,822
化学 (7.1%)			
大阪ソーダ	-	34.1	386,353
住友ベークライト	146.5	22.8	203,558
トリケミカル研究所	178.2	99.3	483,094
上村工業	-	54.8	668,560
東洋合成工業	59.5	93.1	936,586
OATアグリオ	253.3	257.8	436,971
医薬品 (0.5%)			
JCRファーマ	179.6	220	200,200
ガラス・土石製品 (3.6%)			
日東紡績	68.5	39	233,220
MARUWA	31.8	19.7	674,725
フジインコーポレーテッド	-	182.9	702,336
非鉄金属 (-%)			
日本電解	174.5	-	-

銘 柄	2023年9月4日現在	2024年3月4日現在	
	株 数	株 数	評 価 額
機械 (6.2%)	千株	千株	千円
日本製鋼所	189.7	147.8	428,620
三浦工業	197.5	-	-
NITTOKU	311.9	316.1	603,751
日進工具	443.9	440.2	440,640
エステック	229.7	225.8	211,574
PEGASUS	639.6	639.6	286,540
ハーモニック・ドライブ・システムズ	131.5	142.8	621,180
CKD	-	43.4	147,994
電気機器 (18.0%)			
イビデン	85.4	74.7	523,049
オキサイド	55	35	99,575
ルネサスエレクトロニクス	362.6	335	909,525
アルバック	-	38.6	372,683
日本電波工業	-	325.9	456,911
ヨコオ	349.6	349.6	550,620
スミダコーポレーション	333.3	340.9	396,466
日置電機	95.2	95.2	637,840
イリソ電子工業	196.7	141.6	423,525
ウシオ電機	402.2	280.5	563,244
日本セラミック	121.9	125.7	333,230
山一電機	-	119.2	265,100

銘柄	2023年9月4日現在	2024年3月4日現在	
	株数	株数	評価額
	千株	千株	千円
日本シイエムケイ	492.3	492.3	299,318
エンプラス	30	47.7	401,157
ローム	54.3	215.2	558,874
浜松ホトニクス	-	83	449,777
三井ハイテック	74.3	83.1	700,200
KOA	267.7	-	-
輸送用機器 (1.0%)			
武蔵精密工業	222.8	-	-
精密機器 (5.1%)			
島津製作所	188.7	172.3	709,703
東京精密	-	78.7	905,837
朝日インテック	362.5	212.5	654,712
その他製品 (0.9%)			
フルヤ金属	32.8	37.4	377,740
電気・ガス業 (0.7%)			
リニューアブル・ジャパン	-	299.2	306,081
情報・通信業 (27.1%)			
ブレインパッド	371.5	380.8	591,763
アイスタイル	-	690.6	328,725
フィックスターズ	572.3	522.3	1,039,377
GMOペイメントゲートウェイ	63.5	24.8	252,960
マークライنز	171.9	179.3	565,691
メディカル・データ・ビジョン	646	584.3	334,219
P R T I M E S	159.1	182.7	350,601
ラクス	248.3	-	-
チェンジホールディングス	266.7	271.4	389,730
マネーフォワード	94.5	117	793,143
SUN ASTERISK	298.3	232.9	221,255
プラスアルファ・コンサルティング	300.9	317.4	788,739
ビジョナル	33.2	62.2	531,188
サスメド	248	191.7	106,968
コアコンセプト・テクノロジー	157.6	204.3	586,136
ラクスル	184.6	289.8	329,212
ボードルア	-	162.8	558,404
スマレジ	145.2	149.6	341,686
カオナビ	242.4	255.4	505,181
Sansan	369.3	433.7	782,394
CHATWORK	217.1	-	-
メドレー	134.5	131.1	646,323
JMDC	134.3	148.7	557,476
ビザスク	61.1	-	-
デジタルガレージ	173.8	139.6	466,962
EWELL	-	276	466,164
AVILEN	-	145.2	439,230
卸売業 (1.8%)			
ビューティガレージ	-	109.1	254,203
バリュエンスホールディングス	221.3	-	-

銘柄	2023年9月4日現在	2024年3月4日現在		
	株数	株数	評価額	
	千株	千株	千円	
ミスミグループ本社	239.7	239.7	549,632	
保険業 (1.7%)				
アニコム ホールディングス	1,271.8	1,289	734,730	
その他金融業 (1.5%)				
イー・ギャランティ	341.7	350.2	676,586	
不動産業 (2.7%)				
S R Eホールディングス	193.9	220	805,200	
アズーム	-	61.2	380,052	
サービス業 (21.2%)				
エス・エム・エス	278.5	308.5	775,723	
新日本科学	121	82.6	132,160	
ベネフィット・ワン	214	-	-	
エムスリー	168.9	170.8	369,782	
ジャパンベストレスキューシステム	850.9	-	-	
エン・ジャパン	-	116	293,364	
KeepPer 技研	160.3	-	-	
ジャパンマテリアル	380	380	990,660	
バリューHR	433.9	326.7	429,283	
エラン	780.2	468.2	472,413	
鎌倉新書	568.2	607.6	370,028	
アトラエ	565.6	-	-	
インソース	651.3	710.9	649,762	
キャリアインデックス	420.3	-	-	
MS-Japan	364	356.8	418,526	
エル・ティール・エス	69	69	180,228	
日本ホスピスホールディングス	196.3	250.4	455,477	
ダイレクトマーケティングミックス	36.2	-	-	
LITALICO	359.2	377	795,093	
リログループ	422.6	416.1	503,481	
M&A総研ホールディングス	187.7	178.4	1,266,640	
マイクロアド	53.7	163	99,267	
船井総研ホールディングス	243.1	197.4	493,105	
ダイセキ	167.6	176.8	670,072	
合計	株数・金額	千株	千株	千円
	銘柄数 <比率>	88銘柄	90銘柄	<96.4%>

(注1) 銘柄欄の()内は、2024年3月4日現在の国内株式評価額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、2024年3月4日現在のマザーファンド純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

■投資信託財産の構成

2024年3月4日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
M H A M 日 本 成 長 株 マ ザ ー フ ァ ン ド	12,139,285	96.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	510,070	4.0
投 資 信 託 財 産 総 額	12,649,356	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2024年3月4日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	12,649,356,340円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	239,960,576
M H A M 日 本 成 長 株 マ ザ ー フ ァ ン ド (評 価 額)	12,139,285,764
未 収 入 金	270,110,000
(B) 負 債	389,466,363
未 払 収 益 分 配 金	275,411,157
未 払 解 約 金	8,496,692
未 払 信 託 報 酬	105,462,003
そ の 他 未 払 費 用	96,511
(C) 純 資 産 総 額 (A - B)	12,259,889,977
元 本	11,016,446,292
次 期 繰 越 損 益 金	1,243,443,685
(D) 受 益 権 総 口 数	11,016,446,292口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額 (C / D)	11,129円

(注) 期首における元本額は11,491,878,686円、当期中における追加設定元本額は522,276,453円、同解約元本額は997,708,847円です。

■損益の状況

当期 自2023年9月5日 至2024年3月4日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	△15,325円
受 取 利 息	1,637
支 払 利 息	△16,962
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	△203,584,189
売 買 損 益	59,997,992
売 買 損 益	△263,582,181
(C) 信 託 報 酬 等	△105,558,514
(D) 当 期 損 益 金 (A + B + C)	△309,158,028
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	△648,150,158
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,476,163,028
(配 当 等 相 当 額)	(4,010,133,419)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,533,970,391)
(G) 合 計 (D + E + F)	1,518,854,842
(H) 収 益 分 配 金	△275,411,157
次 期 繰 越 損 益 金 (G + H)	1,243,443,685
追 加 信 託 差 損 益 金	2,476,163,028
(配 当 等 相 当 額)	(4,010,702,877)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△1,534,539,849)
分 配 準 備 積 立 金	1,357,750,602
繰 越 損 益 金	△2,590,469,945

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注2) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
(注4) 分配金の計算過程

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収 益 調 整 金	4,010,702,877
(d) 分 配 準 備 積 立 金	1,633,161,759
(e) 当 期 分 配 対 象 額 (a + b + c + d)	5,643,864,636
(f) 1 万 口 当 た り 当 期 分 配 対 象 額	5,123.13
(g) 分 配 金	275,411,157
(h) 1 万 口 当 た り 分 配 金	250

■分配金のお知らせ

1万口当たり分配金 250円

※分配金を再投資する場合、分配金は税引後自動的に無手数料で再投資されます。

分配金の課税上の取扱いについて

- ・追加型株式投資信託の分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
 - 分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、分配金から元本払戻金（特別分配金）を控除した額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における受益者毎の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の受益者毎の個別元本となります。

《お知らせ》

約款変更のお知らせ

■当ファンドおよび当ファンドが投資対象とする「MHAM日本成長株マザーファンド」において、新NISA制度の成長投資枠の要件に沿った表記に改めるため、デリバティブの使用目的を明確化しました。

(2023年12月5日)

MHAM日本成長株マザーファンド

運用報告書

第22期（決算日 2023年9月4日）

（計算期間 2022年9月6日～2023年9月4日）

MHAM日本成長株マザーファンドの第22期の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

信託期間	2001年10月26日から無期限です。
運用方針	わが国の上場株式等を投資対象として、アナリストチームの綿密なボトムアップ・アプローチによる投資銘柄選定を基本としたアクティブ運用を行い、信託財産の中・長期的な成長を目指して積極的運用を行います。
主要投資対象	わが国の金融商品取引所上場株式等を主要投資対象とします。
主な組入制限	株式（新株引受権証券等を含みます。）への投資割合には制限を設けません。外貨建資産への投資は行いません。

■最近5期の運用実績

決算期	基準価額		東証株価指数（TOPIX）		株式組入比率	純資産総額
	期騰落	中率	（参考指数）	期騰落中率		
	円	%	ポイント	%	%	百万円
18期（2019年9月3日）	34,947	△15.6	1,510.79	△12.2	97.2	50,680
19期（2020年9月3日）	41,247	18.0	1,631.24	8.0	97.9	51,158
20期（2021年9月3日）	55,286	34.0	2,015.45	23.6	97.7	55,305
21期（2022年9月5日）	44,140	△20.2	1,928.79	△4.3	95.6	45,290
22期（2023年9月4日）	47,847	8.4	2,373.73	23.1	96.3	48,565

（注1）東証株価指数（TOPIX）の指数値および同指数にかかる標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」という。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用など同指数に関するすべての権利・ノウハウおよび同指数にかかる標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有しています。J P Xは、同指数の指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。本商品は、J P Xにより提供、保証または販売されるものではなく、本商品の設定、販売および販売促進活動に起因するいかなる損害に対してもJ P Xは責任を負いません（以下同じ）。

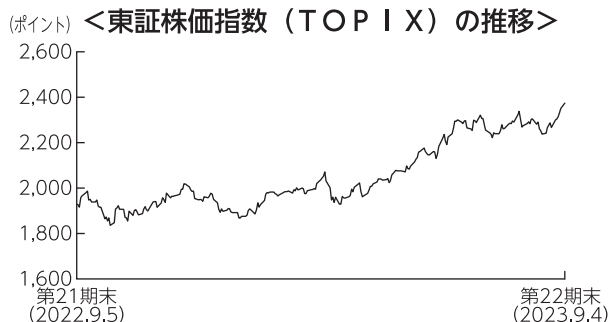
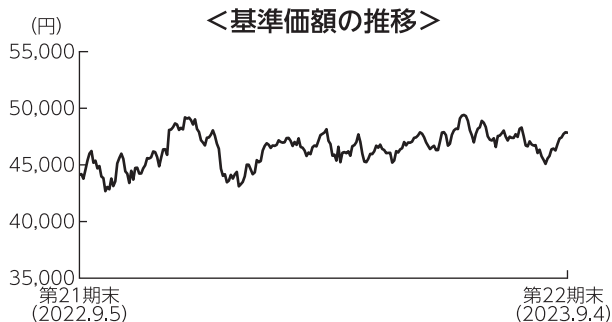
（注2）△（白三角）はマイナスを意味しています（以下同じ）。

■当期中の基準価額と市況の推移

年 月 日	基 準 価 額		東証株価指数 (TOPIX)		株 式 組 入 比 率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率	
(期 首) 2022年 9 月 5 日	円 44,140	% -	ポイント 1,928.79	% -	% 95.6
9 月 末	43,132	△2.3	1,835.94	△4.8	95.0
10 月 末	46,185	4.6	1,929.43	0.0	95.3
11 月 末	48,562	10.0	1,985.57	2.9	96.3
12 月 末	44,383	0.6	1,891.71	△1.9	96.3
2023年 1 月 末	46,674	5.7	1,975.27	2.4	95.7
2 月 末	46,557	5.5	1,993.28	3.3	95.6
3 月 末	47,015	6.5	2,003.50	3.9	96.0
4 月 末	46,213	4.7	2,057.48	6.7	94.8
5 月 末	46,305	4.9	2,130.63	10.5	95.1
6 月 末	48,313	9.5	2,288.60	18.7	95.9
7 月 末	48,185	9.2	2,322.56	20.4	95.6
8 月 末	47,730	8.1	2,332.00	20.9	96.0
(期 末) 2023年 9 月 4 日	47,847	8.4	2,373.73	23.1	96.3

(注) 騰落率は期首比です。

■当期の運用経過（2022年9月6日から2023年9月4日まで）



基準価額の推移

当ファンドの基準価額は47,847円（1万口あたり）となり、前期末比で8.4%上昇しました。

基準価額の主な変動要因

企業の競争優位性と成長性に注目し、国内株式に投資した結果、海外投資家の買いが集まったことや円安・米ドル高の進行により、国内株式市場が上昇したことなどから、基準価額は上昇しました。

投資環境

東証株価指数（TOPIX）は、円安・米ドル高の進行などから、前期末比23.1%上昇の2,373.73ポイントで終わりました。期首から2022年12月にかけては、日米欧の金融政策を巡る動向に左右され、一進一退の展開が続きました。2023年1月以降は、日銀の金融緩和修正に対する市場の不安が後退したほか、海外投資家の買いが集まったことや円安・米ドル高の進行などから堅調な推移となりました。

ポートフォリオについて

独自のビジネスモデルの創出や、競争力のある製品・サービスにより収益拡大が期待できる銘柄に新規に投資しました。主な購入銘柄は、「ローム」、「メドレー」、「三井ハイテック」などです。一方で、市場成長に鈍化が見られる銘柄や、株価が大幅に上昇した銘柄については、組入比率を引き下げました。主な売却銘柄は、「ソーせいグループ」、「SHIFT」、「バリューコマース」などです。

【組入上位業種】

期 首		
順位	業 種	比率
		%
1	サービス業	33.6
2	情報・通信業	19.8
3	電気機器	13.0
4	機械	8.1
5	化学	5.0
6	精密機器	2.9
7	卸売業	2.8
8	医薬品	2.5
9	その他金融業	1.5
10	ガラス・土石製品	1.2

期 末		
順位	業 種	比率
		%
1	サービス業	25.9
2	情報・通信業	22.4
3	電気機器	16.9
4	機械	7.4
5	化学	5.0
6	精密機器	3.9
7	卸売業	2.4
8	ガラス・土石製品	2.4
9	食料品	1.9
10	保険業	1.7

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

【組入上位銘柄】

期 首		
順位	銘 柄	比率
		%
1	インソース	3.0
2	エラン	2.4
3	ジャパンマテリアル	2.4
4	ミスミグループ本社	2.1
5	ルネサスエレクトロニクス	2.1
6	L I T A L I C O	1.9
7	ハーモニック・ドライブ・システムズ	1.8
8	朝日インテック	1.7
9	リログループ	1.7
10	イリソ電子工業	1.7

期 末		
順位	銘 柄	比率
		%
1	KeepEr 技研	2.2
2	朝日インテック	2.2
3	住友ベークライト	2.1
4	ジャパンマテリアル	2.1
5	ルネサスエレクトロニクス	1.8
6	M A R U W A	1.8
7	イリソ電子工業	1.8
8	プラスアルファ・コンサルティング	1.7
9	アニコム ホールディングス	1.7
10	L I T A L I C O	1.7

(注) 比率は純資産総額に対する評価額の割合です。

今後の運用方針

個別銘柄の調査・分析をもとに、「競争優位性」と「成長性」を持ち合わせた銘柄の発掘を通じ、運用パフォーマンスの向上を目指します。また、中長期的な視点から、より高い成長が期待できる銘柄へのシフトを進めてまいります。具体的には、ITサービスや半導体関連などの分野に着目し、高い利益成長を持続できると思われる企業を中心に銘柄選択を進めていく予定です。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 売買委託手数料 (株式)	16円 (16)	0.034% (0.034)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、組入有価証券等の売買の際に発生する手数料
合計	16	0.034	
期中の平均基準価額は46,450円です。			

(注1) 金額欄は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 比率欄は「1万口当たりのそれぞれの費用金額」を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況 (2022年9月6日から2023年9月4日まで)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
国内	上 場	千株 6,489.5 (705.8)	千円 15,218,095 (-)	千株 7,337.2	千円 15,073,006

(注1) 金額は受渡代金です。

(注2) () 内は株式分割、増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	30,291,101千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	45,986,504千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	0.65

(注) (b)は各月末の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2022年9月6日から2023年9月4日まで）

(1) 期中の利害関係人との取引状況

区 分	当 期			期		
	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$ %	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$ %
株 式	百万円 15,218	百万円 3,469	22.8	百万円 15,073	百万円 2,608	17.3

(2) 利害関係人である金融商品取引業者が主幹事となって発行される有価証券

種 類	当 期
	買 付 額
株 式	百万円 51

(3) 売買委託手数料総額に対する利害関係人への支払比率

項 目	当 期
売 買 委 託 手 数 料 総 額(A)	16,377千円
う ち 利 害 関 係 人 へ の 支 払 額(B)	3,315千円
(B)／(A)	20.2%

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドにかかる利害関係人とは、みずほ証券です。

■組入資産の明細

国内株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
建設業 (0.2%)			
フィル・カンパニー	125.6	121.5	92,340
食料品 (2.0%)			
ライフドリンク カンパニー	—	136.9	573,611
ヨシムラ・フード・ホールディングス	471.5	267.2	357,780
繊維製品 (0.9%)			
セーレン	249.3	181.2	441,946
化学 (5.2%)			
住友バークライト	160.5	146.5	1,028,723
恵和	46.5	—	—
トリケミカル研究所	278.9	178.2	490,941
東洋合成工業	40.3	59.5	434,350
OATアグリオ	202.6	253.3	455,686
医薬品 (0.5%)			
JCRファーマ	288.9	179.6	228,092
モーせいグループ	308	—	—
ガラス・土石製品 (2.4%)			
日東紡績	208.5	68.5	268,862
MARUWA	—	31.8	875,136
非鉄金属 (0.7%)			
日本電解	99	174.5	313,053
機械 (7.7%)			
日本製鋼所	136.3	189.7	579,343
三浦工業	175.4	197.5	666,365
NITTOKU	196.9	311.9	744,193
日進工具	408.2	443.9	514,480
エステック	229.7	229.7	209,945
PEGASUS	524.1	639.6	391,435
技研製作所	100	—	—
ハーモニック・ドライブ・システムズ	166.7	131.5	507,590
電気機器 (17.5%)			
イビデン	82.4	85.4	755,790
オキサイド	46.2	55	185,625
ルネサスエレクトロニクス	738.8	362.6	887,282
ヨコオ	336.8	349.6	589,425
スミダコーポレーション	290.3	333.3	561,277
日電電機	90	95.2	736,848
イリソ電子工業	196.7	196.7	864,496
ウシオ電機	358.4	402.2	768,403
日本セラミック	114.2	121.9	316,208
日本シイエムケイ	425.1	492.3	303,256
エンプラス	—	30	327,900
ローム	—	54.3	662,460
三井ハイテック	—	74.3	728,140
太陽誘電	84.9	—	—
KOA	243	267.7	504,346
輸送用機器 (0.8%)			
武蔵精密工業	252	222.8	388,340

銘柄	期首(前期末)		当 期 末
	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株	千円
精密機器 (4.0%)			
島津製作所	129.6	188.7	815,184
朝日インテック	333.3	362.5	1,058,318
その他製品 (0.7%)			
フルヤ金属	—	32.8	307,664
情報・通信業 (23.3%)			
ブレインパッド	366.3	371.5	343,266
フィックスターズ	564.4	572.3	703,929
SHIFT	35.5	—	—
GMOペイメントゲートウェイ	52.5	63.5	591,502
マークライNZ	167.6	171.9	532,030
メディカル・データ・ビジョン	563.1	646	480,624
P R T I M E S	147.1	159.1	272,538
ラクス	170.3	248.3	571,214
チェンジホールディングス	226.1	266.7	545,401
マネーフォワード	61.8	94.5	504,346
SUN A S T E R I S K	221.8	298.3	404,793
プラスアルファ・コンサルティング	299.1	300.9	844,325
ビジョナル	76.1	33.2	250,328
エクサウィザーズ	141.3	—	—
サスメド	—	248	400,520
コアコンセプト・テクノロジー	—	157.6	494,076
ラクスル	186.3	184.6	260,286
スマレジ	—	145.2	333,088
カオナビ	122	242.4	574,488
ミンカブ・ジ・インフォノイド	189.3	—	—
Sansan	386.7	369.3	505,941
CHATWORK	—	217.1	198,863
メドレー	—	134.5	773,375
JMDC	65.4	134.3	589,308
ビザスク	61.1	61.1	69,776
デジタルガレージ	140.3	173.8	653,488
KADOKAWA	72.4	—	—
卸売業 (2.5%)			
パリュエンスホールディングス	158.8	221.3	551,479
ミスミグループ本社	285.3	239.7	617,347
保険業 (1.8%)			
アニコム ホールディングス	724.5	1,271.8	833,029
その他金融業 (1.5%)			
イー・ギャランティ	309.5	341.7	696,042
不動産業 (1.4%)			
SREホールディングス	102.8	193.9	659,260
サービス業 (26.9%)			
エス・エム・エス	141.4	278.5	795,674
新日本科学	314.3	121	264,385
ベネフィット・ワン	164.5	214	266,537
エムスリー	150.2	168.9	491,752
ジャパンベストレスキューシステム	850.9	850.9	613,498

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株		千円
バリューコマース	258.6	—	—	—
Keeper 技研	185	160.3	1,065,995	—
イー・ガーディアン	120	—	—	—
ジャパンマテリアル	578.1	380	1,016,880	—
バリューHR	304.6	433.9	553,222	—
エラン	1,024.2	780.2	672,532	—
鎌倉新書	649.6	568.2	384,103	—
SMN	126.5	—	—	—
アトラエ	368.7	565.6	640,824	—
インソース	488.6	651.3	708,614	—
キャリアインデックス	730.3	420.3	113,901	—
MS-Japan	524	364	423,332	—
エル・ティール・エス	69	69	284,280	—
日本ホスピスホールディングス	257.7	196.3	501,350	—
FAST FITNESS JAPAN	128.5	—	—	—
ダイレクトマーケティングミックス	315.1	36.2	21,032	—

銘柄	期首(前期末)		当 期 末	
	株 数	株 数	株 数	評 価 額
	千株	千株		千円
LITALICO	300.5	359.2	817,539	—
サーキュレーション	100.5	—	—	—
リログループ	351.9	422.6	731,309	—
M&A総研ホールディングス	64.9	187.7	647,565	—
マイクロアド	—	53.7	150,037	—
船井総研ホールディングス	321.3	243.1	660,259	—
ダイセキ	141.8	167.6	760,066	—
合 計	株 数 ・ 金 額	株 数	株 数	金 額
	株 数 < 比率 >	89銘柄	88銘柄	<96.3%>

(注1) 銘柄欄の()内は、期末の国内株式評価額に対する各業種の比率です。

(注2) 合計欄の< >内は、期末の純資産総額に対する評価額の比率です。

(注3) 評価額の単位未満は切捨ててあります。

■投資信託財産の構成

2023年9月4日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
株 式	千円	%
株	46,774,204	95.7
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	2,105,240	4.3
投 資 信 託 財 産 総 額	48,879,445	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨ててあります。%は、小数点第2位を四捨五入しています。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

(2023年9月4日)現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	48,879,445,106円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	1,866,359,907
株 式(評価額)	46,774,204,500
未 収 入 金	202,360,099
未 収 配 当 金	36,520,600
(B) 負 債	314,190,000
未 払 解 約 金	314,190,000
(C) 純 資 産 総 額(A - B)	48,565,255,106
元 本	10,150,123,874
次 期 繰 越 損 益 金	38,415,131,232
(D) 受 益 権 総 口 数	10,150,123,874口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C / D)	47,847円

■損益の状況

当期 自2022年9月6日 至2023年9月4日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	515,497,992円
受 取 配 当 金	516,582,900
受 取 利 息	17,855
そ の 他 収 益 金	5,169
支 払 利 息	△1,107,932
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	3,354,259,313
売 買 益	8,316,247,161
売 買 損	△4,961,987,848
(C) 当 期 損 益 金(A + B)	3,869,757,305
(D) 前 期 繰 越 損 益 金	35,029,684,143
(E) 解 約 差 損 益 金	△3,393,120,144
(F) 追 加 信 託 差 損 益 金	2,908,809,928
(G) 合 計(C + D + E + F)	38,415,131,232
次 期 繰 越 損 益 金(G)	38,415,131,232

(注1) 期首元本額 10,260,533,658円
 追加設定元本額 808,930,072円
 一部解約元本額 919,339,856円

(注2) 期末における元本の内訳
 MHAM日本成長株オープン 2,780,329,250円
 MHAM日本成長株ファンド<DC年金> 6,572,848,909円
 One日本の成長力α<DC年金> 418,978,535円
 きらぼし・みらい応援株式ファンド 354,346,930円
 MHAM日本成長株ファンドVA (適格機関投資家専用) 4,736,416円
 One日本成長株ファンド (FOF s用) (適格機関投資家限定) 18,883,834円
 期末元本合計 10,150,123,874円

(注1) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注2) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。
 (注3) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。